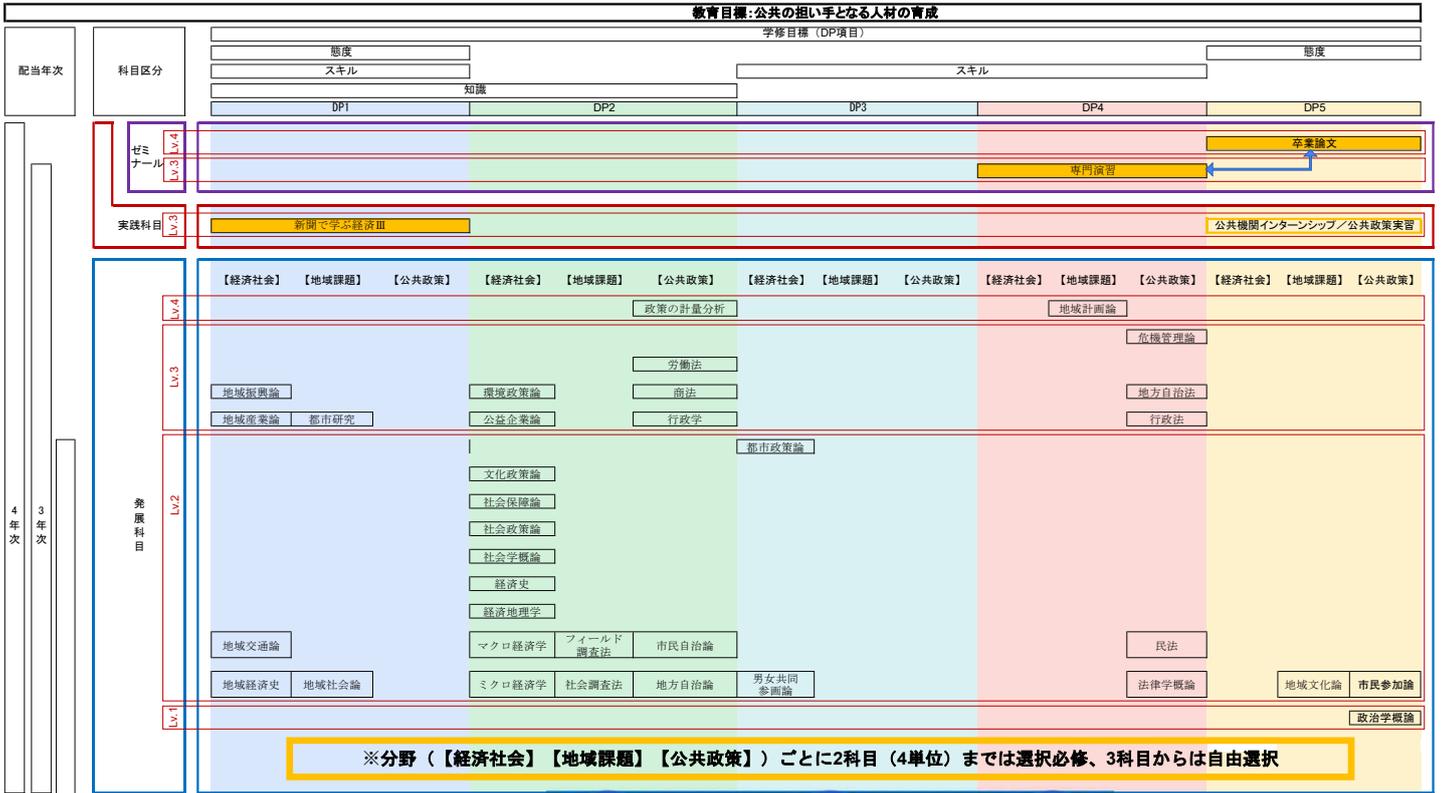


公共政策学科カリキュラムツリー

教育目標:公共の担い手となる人材の育成



専門的・横断的・統合的な学修目標の達成に向けた密度の濃い主体的な学修へ



本格的な学科学習へ



凡例

- 全学教育科目
- 学部共通専門科目
- 発展科目
- ゼミナール
- 選択必修科目
- 学修レベル (Lv.1-Lv.4)
- 関連科目
- 基幹科目
- 実践科目
- 必修科目
- 選択科目
- DP1科目群
- DP2科目群
- DP3科目群
- DP4科目群
- DP5科目群

※ただし、DP1による科目区分は、各科目の学修において最も重要な1つのDP項目のみを基準としたものである。当該科目の学修におけるすべての学修目標はカリキュラムマップから確認できる。

【経済社会】: 経済・社会関連分野発展科目 【地域課題】: 地域課題関連分野発展科目 【公共政策】: 公共政策関連分野発展科目

青い矢印印: 科目・科目区分関連性

学修目標	能力等
DP1 「長崎とNagasaki」(知識、スキル、態度)	公共の担い手として、長崎など地域の諸問題に気づき、多角的な視野で問題を俯瞰することができる能力を獲得する。
DP2 「知識と知恵」(知識)	学部の課程で学んだ諸学問分野の知識を踏まえて社会の現状と変化を的確にとらえる調査・分析手法を修得し、地域の諸問題を把握することができる。
DP3 「尊重と主張」(スキル)	他者の人格や意見を尊重し、他者と協働しながら、地域の諸問題の解決に向けて自分の考えを伝えることができる。
DP4 「想像と創造」(スキル)	公共の視点に立って、地域の諸問題の解決策を体系的にまとめるプロセスを修得し、柔軟な発想で新しいアイデアを起草することができる能力を獲得する。
DP5 「挑戦と継続」(態度)	大学での学を基礎として、地域の強みや歴史的背景を生かして地域の諸問題の解決に自律的に取り組み続けることができる能力を獲得する。